



切り替えの時期です

今年も残すところわずかになり、もうすぐ新年を迎えます。海外研修旅行や研究論文活動も無事終わり、自分の今後に向けて本格的に動き出す切り替えの時期だと思います。来年はみなさんも6年生です。受験に向けた準備を本格的に始める時期となりました。これまでの学習について、振り返りと見直しを行い、新年を迎えましょう。1月の下旬には、河合塾の記述模試（全員受験）と共通テスト模試（任意）、2月の中旬にはベネッセ共通テスト模試（全員受験）が予定されています。2月の模試では「情報」が加わります。何も準備せずに臨むのではなく、現状を把握し、自分の課題を少しでも克服して模試を受験してほしいと思います。

これまでの学習などについて、振り返りや見直しを行いましょう。

STEP1. 『質』と『量』を両立させた学習スタイルが身についているかチェック！

ベネッセの調査によると、難関大合格レベルに位置している生徒の多くは平日の学習時間が1時30分以上、休日は3時間以上を確保しているようです。

また、学習時間が決まっていることなど自分の生活がルーティン化されている生徒が結果を残しています。

STEP2. 定期テストや模擬試験の結果を振り返り自分の糧にしよう

冬休みは年末・年始にあたり慌ただしい時期ですが、これまでの復習を行うチャンスでもあります。定期テストや模擬試験で間違えた問題は自分の「伸びしろです。」冬休み中にじっくり時間をかけて取り組んでみましょう。必ず、力になります。

- ①今までの定期テストや模擬試験で間違えた問題を解き直す。
- ②「答えがあっていたか」よりも「考え方がちゃんと正しかったかどうか」に注意する
- ③「考え方が正しくなかった問題」については、考え方を理解することから始める。
- ④「考え方がわかっていたが間違えた問題」については、「なぜ間違ったのか」原因を探り、「自分のミスの癖」を認識する。

STEP3. 志望校・進路について改めて考えてみよう。

4・5年生は「志望校の選択肢を広げる時期」です。自分が日頃、興味や関心のある分野について学ぶことができる大学・学部・学科の情報を広く集めてみましょう。その中で、自分が将来やりたいことをよく考え、志望校を何校か絞り込んでみましょう。

☆進路を振り返るためのヒント☆

- ①その学部・学科を志望した理由は何ですか。
- ②その大学を志望している理由は何ですか。
- ③自分がその大学や学部・学科で学んでいる姿がイメージできますか。
- ④難易度だけで志望校を決めていませんか。
- ⑤進学後や大学卒業後に「やりたいこと」はどんなことですか。

